

最近コロナの影響で本を読む時間が増え、ドラッカーに挑戦しています。

ドラッカーは難しく一度読んでも意味がなかなか理解出来ません。

しかし、何とか食いつき、私たちの仕事に活かして行きたいと思っています。

出来れば定期的に発信していきたいと思っています。

今回は使命感(ミッション)です。

全ての仕事は大儀がなければなりません。

ダスキン本部のホームページに

「新型コロナウイルスの感染拡大が長期化する中、当社およびフランチャイズチェーン加盟店では、衛生・清掃関連商品をはじめとする商品のお届けや、清掃・除菌等の各種サービスを継続的に実施していくことが、当社に求められている社会的責任と捉えております。」

とあります。

私たちはこのコロナ騒動の時期だからこそ、もう一度使命感(ミッション)を考える機会にしたいものです。

・ドラッカー1

強い使命観を持ち 価値観を失わず 革新的であり続けよ！

【使命感・価値観・革新性】

ドラッカーの言うリーダーシップとは、「使命感」に基づいたミショナリーなリーダーの事を言います。

ドラッカーが一番大切にしたのは、企業における特有の使命、またリーダーとしての使命でした。

使命・なんのためにこの世に存在しうるのかという根源的な質問を大切にしたのです。

ドラッカーは常にリーダーに説きました。

「亡くなった時、人生を全うした時に、あなたは何として記憶されたいか？」常に考えなさいと・・・。

事業はいつも思う通りいくわけではありません。

むしろ大変な苦境の時、どのようにブレイクスルーを生み出すか、あきらめずに、血を吐いてでも、事業の遂行に向けていけるかが経営リーダーには問われます。

そのような時に支えてくれるのは、なぜこの事業を行うのか？ この事業で何を成し遂げるのかという、精神的な使命へのコミットです。

使命に裏付けられた行動は、いかなる艱難も跳ね返し、偉大な道を切り開きます。

あなたの事業は使命に基づいていますか？

なぜあなたは今の事業を行うのですか？

あなたは何を成し遂げたいのですか？

・ドラッカー2

人は理念と価値観によって動かされ 信じがたい成果を上げる。

ドラッカーの言葉には、働いている人々を鼓舞する力があります。

その根底には、人間の生来持つ崇高な精神と、良心への期待がにじんでいます。

ドラッカーは、人はもともと偉大なことをなしとげたがる、

大きな事に人生の中で挑戦する生き物である。

人は創造的に環境を創っていける主体的な生き物である。と言います。

そこで大切になるものが、一人ひとりのビジョンです。

周囲の事を思い、社会を思い、挑戦する起業家的ビジョンこそが、組織集団に火をつけ、偉大な事業を遂行せしめ、人類の進歩をもたらすのです。

ドラッカーを学ぶことで一番身に付くもの、それは志・使命に基づくビジョンです。

使命から火がついたリーダーが、組織メンバーを鼓舞し、その眠れる魂に火をつけ、人類にとって良心から偉大な事業を為さしむるのです。

是非、ドラッカーを読み、学び、ドラッカーからのインスピレーションを感じ、靈感に目覚めて、日々の事業の生き生きとしたものにして下さい。

偉大なリーダーは人の視座を高め、創造性を解放します。

ドラッカーを学び、卓越した経営を目指しましょう！

ドラッカーの扉はあなたの前に今、拓かれています。